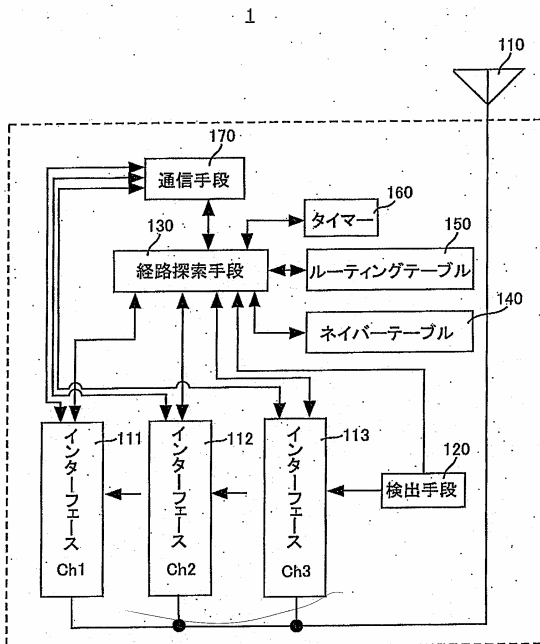


技術の名称 **無線通信ネットワーク**

**適用分野** **コグニティブ無線ネットワーク**

- 目的 **コグニティブ無線技術を用いて無線通信を行う場合の最適通信経路を容易に決定する。**
- 効果 **本発明によれば、用いられる無線モジュールの通信特性を反映しつつ送信先までの実質的な帯域を反映したグローバル経路指標に基づいて送信先までの最適な通信経路が決定されるので、最適通信経路を容易に決定することができる。**
- 技術概要 **本発明に係る無線ネットワークに用いられる無線装置は、複数の無線モジュールと、経路決定手段と、通信手段とを備え、無線モジュールは、相互に異なる複数の無線システムを用いて無線通信を行い、経路決定手段は、無線モジュールが隣接する無線装置間で無線通信を行うときの実質的な帯域を示す経路指標を無線装置から送信先の無線装置までのホップ区間について加算して求めたグローバル経路指標に基づいて最適な経路を決定し、通信手段は経路決定手段が決定した最適な経路に沿って無線通信を行っている。**

■ 特記事項,図など



■ 主たる提供特許 **特許等の名称 : 無線装置およびそれを用いた無線通信ネットワーク**  
**登録番号 :**  
**出願番号 : 特願2007-060610** **出願日 : 平成19年3月9日**  
**公開番号 :**

■ 実施実績 **○有、無** **■ 提供形態** **○実施許諾、×権利譲渡**

お問合せ先 **株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム**  
**〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2**  
**TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp**